

おはなし トレイン



3・4歳



『ゆき』

はた こうしろう/絵
ひさかたチャイルド

「ゆきやこんこ あられやこんこ」からはじまる、
うた絵本。降りしきる雪の中、女の子が家から
飛び出してきました。犬と一緒に遊ぶ姿や、あ
たたかいこたつに入って猫と一緒に丸くなる
姿が、表情豊かにかわいらしく描かれています。
雪の季節に、お年寄りから子どもまで、みん
なで見て歌って楽しんでください。



『つみき』

なかがわ
中川 ひろたか/ぶん
ひらた としゆき
平田 利之/え
きん ほししゃ
金の星社

つみき ひとつ ふたつ・・・さあ、つみきを積んで
いきますよ。よく見ると、つみきを持っている手は
いろいろ・・・いったいだれ？ おや、つみきの顔も
いろいろです。どんどん表情が変わりますね。つ
みきのタワーはどうなってしまおうのでしょうか。子ども
と一緒に読むたびに新しい発見があって、何度も
楽しめる絵本です。

4・5歳



『ラチとらいおん』

マレーク・ベロニカ/ぶん・え
とくなが やすもと/やく
福音館書店

ある日、世界でいちばん弱虫な男の子ラチの
ところへ、小さな赤いらいおんがやってきます。
不思議なことに、強くて力持ちのらいおんがそ
ばにいと、ラチの心はだんだんと強くなって
いくようでした。子どもの気持ちに寄り添い、見
守るごとの大切さを「赤いらいおん」が教えて
くれる、不朽の名作です。

0～2歳

『でんしゃくるかな?』



きくち ちき/作
ふくいんかんしよてん
福音館書店

「くるかな? くるかな? 」と電車を待つ動物たちの様子がとても可愛らしい絵本です。

「きたー!」「ばいばーい」など子どもがよく口にする言葉が多く、思わず一緒に声に出して言いたくなります。親子のコミュニケーションにもぴったり! 絵本の動物たちと同じ気持ちで、わくわくしながら楽しめる1冊です。

3・4歳

『ふかふか』

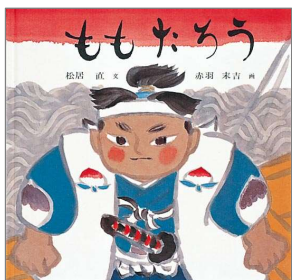


おの かつこ/さく・え
こくどしや
国土社

わんぱくな子ぐまは、目覚めてから日暮れまでたくさんの驚きと発見に出会います。虫食いの葉、小鳥、虹…。銅版画で描かれたくまの毛並みは、繊細で柔らかく暖かそうです。風が冷たい季節のお話ですが、寒さを感じさせないのが不思議です。子ぐまを優しく見守る親ぐまのまなざしに深い愛情が感じられますね。

4・5歳

『ももたろう』

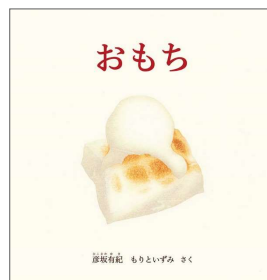


まつい ただし ぶん
松居 直/文
あかば すえきち が
赤羽 末吉/画
ふくいんかんしよてん
福音館書店

桃から生まれたももたろうは、きびだんごを腰に下げ鬼退治に出かけます。誰もが一度は読んだことのある「ももたろう」は、数多くの本が出版されています。その中で特におすすめしたいのが、この絵本。美しい日本語、迫力のある絵は、何度読んでもほれほれしてしまいます。ぜひ手に取って実感してください。

みんなにおすすめ

『おもち』



ひこさか ゆき
彦坂 有紀/さく
もりと いずみ/さく
ふくいんかんしよてん
福音館書店

「あみのうえに おもちを のせて さあ やこう」じりじり焼けて、ぷくーっとふくらむ様子を眺めるのが楽しいおもち。こんがり焼けたら何をつけて食べましょうか? やわらかい色合いのおもちがとてもおいしそう! 温かみのある食べもの絵本は、寒い季節にぴったりですよ。みんなでどうぞ召し上がれ。